



連載コラム

# 国際交流員の活動日誌

vol.8

国際交流員のジェニファーとシャネン。市民が身近に英語に触れることができる環境づくりを目指し、日々取り組んでいる内容や、アメリカの文化についてお伝えします。

## 闇の森での不思議な出来事

### Strange Happenings in a Dark Forest

秋といえば、ハロウィンが思い浮かびます。アメリカ人は真夜中に出てくる魔女やお化け、人間によく知られてない不思議なものについて語るのが好きです。ろくろ首や幽霊など、日本に妖怪はたくさんいますが、今回はアメリカの伝説や民話に出てくるものを紹介したいと思います。

北アメリカに、ビッグフットと呼ばれ、身長が2、3メートルある猿人のような未確認生物がいると言われています。テレビドラマなどで、多くの人山や森の中にビッグフットを探しに行きますが、ビッグフットがいるとの客観的な証拠は今まで出ていません。話し手により、ビッグフットは人間の味方とも、人間の敵とも言われています。とにかく、ワシントン州の伝説に良く出てきます。

とある10月に、友達と一緒にワシントン州のレーニア

ア山の原生地で20<sup>+</sup>の登山道を登り、氷河の脇でキャンプをしました。レーニア山は4392メートルで、富士山の姉妹山と言われています。美しく、安らげる所でしたが、人けのないキャンプ場でした。日が沈み、夕食が終わった頃、大きな石が後ろの方から飛んできて、テントの壁で跳ね返りました。びっくりして友達と目を合わせたら、もう一つの石が私の左肩の上、耳の近くに飛んできました。森の中を探しても、石が飛んできた原因は見つけられませんでした。家に戻った後、友人に話を聞かせたら、「もしかして、ビッグフットに出会ったのでは？」と真剣に答えていました。この不思議な出来事がずっと頭に残っています。でも正直なところ、ビッグフットに遭遇したとは思っていませんけどね。(ジェニファー)

#### おもてなし英語講座のお知らせ

- 【定員】 各月 30人 (先着)
- 【日時】 各回とも 18時30分～20時
- 11月開催分：15日<sup>※</sup>、22日<sup>※</sup>、29日<sup>※</sup>
- 12月開催分：6日<sup>※</sup>、13日<sup>※</sup>、20日<sup>※</sup>
- 【場所】 保原本庁舎1階 大会議室
- 【内容】
  - ・外国人にあいさつ、声をかけてみよう！
  - ・伊達市の良いところ、おいしいものを英語で紹介しよう！
  - ・簡単に英語で会話してみよう！
- 【受講料】 無料
- 【申込方法】
  - 11月2日<sup>※</sup> (11月開催分) または 11月24日<sup>※</sup> (12月開催分) までに、総合政策課が各総合支所に申し込んでください。

☎ 総合政策課政策調整係 ☎ 575-1142

★ Revere Information 姉妹都市リヴィア市の情報をお届けします

#### 歴史あるリヴィア市庁舎をご紹介します



リヴィア市庁舎

リヴィア市庁舎は、市街地の中心に位置しています。毎年クリスマスツリーの照明式、サンタクロースの訪問、秋祭りなど多くのイベントが開催されています。今回はリヴィア市庁舎の歴史を皆さんに紹介したいと思います。

1835年、ギリシャ式の建築様式で建てられた庁舎を建て替えるため、新しい庁舎が建設されました。しかし、その庁舎が1897年に焼失したため、現在の庁舎が建設されました。現在の庁舎の建築様式は、コロシアム様式と呼ばれています。2014年には、竜巻により大きな被害を受けましたが、修復され、ほぼ元の状態に戻りました。

最近ではアメリカ合衆国国家歴史登録文化財に登録されました。美しく古い建物で、自由に入ることができます。ぜひ訪れてみてください！(シャネン)